

第30回 高知県渋滞対策協議会

議事概要

1. 日 時 令和5年3月14日（火）9:00～10:30
2. 場 所 国土交通省 土佐国道事務所 2階災害対策室（WEB 会議併用）
3. 議 題
 - （1）これまでの経緯
 - （2）ピンポイント渋滞対策の効果検証
 - （3）ピンポイント渋滞対策検討
 - （4）TDM 施策の実施
 - （5）道路利用者団体との連携強化
 - （6）主要渋滞箇所 特定解除フローの見直し
4. 議事要旨
 - ・ピンポイント渋滞対策を実施した国道32号大橋通り～県庁前区間（西行き）、国道33号伊野インター口交差点（東行き）及び旭町一丁目交差点（西行き）の対策効果を検証し、交通混雑が緩和したことを報告した。
 - ・高知北環状線高知 IC 分岐交差点における、信号現示調整及び対策効果について報告した。
 - ・TDM 施策における広報の実施状況及び次年度以降の取り組み方針等について報告した。
 - ・芸西村周辺における渋滞対策効果として、旅行速度の向上等が確認されているが、交通量の増減に注視し、引き続きモニタリングを継続することを報告した。
 - ・国道33号蛸橋電停前交差点（西行き）の渋滞対策を令和5年度に実施することについて承認を得た。
 - ・主要渋滞箇所 特定解除フローの見直し内容を報告し、来年度の本協議会から運用開始することについて承認を得た。